



G7 News

富山大学芸術文化学部(岡本ゼミ)が作成! G7富山・金沢教育大臣会合 ロゴマーク

だれ 誰がつくったの?

富山県と石川県が一体となって会合の開催を盛り上げいくため、富山大学芸術文化学部の学生が富山・石川の両県の意見をまとめながら、両県共通のロゴマークを作成しました。

どんなマーク?

このマークは、富山県と石川県が1つになることで、G7教育大臣会合が未来の世界中の子供たちの教育を照らす太陽のような存在になってほしいという願いを込めてデザインされました。また、教育大臣会合のタイトル文字も人の温かみを感じるデザインで、「富山」「金沢」の文字の間に人と人が手を取り、寄り添い合うアイコンを入れることで、富山と石川が一体となって会合が開催されることを分かりやすく表現しました。



ロゴマークの太陽の中に、富山と石川の代表的な名所(観光・自然)や名産(食)、伝統文化のモチーフを描きました。全部で40あります。何のモチーフが分かるかな?



谷一葉緒さん(左)
和久田美紅さん(右)

完成まで500以上の案を出し合い、何度も検討しました。レインボーカラーは富山県と石川県の豊かな魅力を表現しています。



板橋二智香さん(左)
森美緒さん(右)

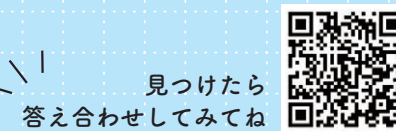
ポスターは富山大学と 金沢美術工芸大学が作成

ロゴマークを使用した富山県ポスターを富山大学が、石川県ポスターを金沢美術工芸大学が制作しました。富山県のポスターは、「ミライを照らす太陽が立山連峰にのぼり、富山のまちを、ミライの教育を、照らし輝かせる!」という願いをもとに、「伝統と革新のまち:富山」をイメージして表現しました。

何が隠れているか探してみよう!



G7 EDUCATION MINISTERS' MEETING IN TOYAMA AND KANAZAWA
富山 金沢 教育大臣会合



見つけたら
答え合わせしてみよう

乗ってみよう!

ラッピングTRAIN

富山市の路面電車にG7富山・金沢教育大臣会合ロゴマークをデザインしたラッピングトレインが運行しています(会合終了まで)。見つけたらラッキー!



5月12日(金)~15日(月)

G7富山・金沢教育大臣会合 -学びの未来をはじめよう-



G7富山・金沢教育大臣会合ロゴマーク、ポスターの発表(2023年2月14日、富山県庁)

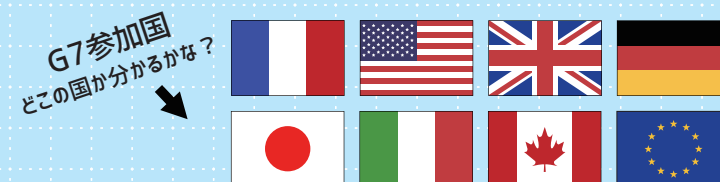
G7広島サミット 5月19日(金)~21日(日)開催

G7サミットは年に1度開催され、EU以外の7か国が順に議長国を務めます。日本での開催は7回目、5月19日から21日まで、広島を舞台に行われます。

G7サミットって?

G7サミットとは、主要国首脳会議のこと。G7は「Group of Seven」の頭文字をとったもので、主要7か国と欧州連合(EU)が参加して毎年開催される会議です。

G7サミットでは、自由や民主主義、人権、世界経済、地域情勢など、地球全体で考える課題について、G7首脳が意見交換を行い、その成果を文書にまとめ公表します。



教育大臣会合は 富山県・石川県で共同開催!

G7広島サミットにあわせて各国大臣が参加する関係閣僚会合が全国各地で開催され、各分野の重要課題について議論されます。

関係閣僚会合のうち、G7富山・金沢教育大臣会合は、5月12日から15日の日程で開催されます。これまで国内で開催した関係閣僚会合で複数の県での共同開催は初めてです。教育大臣会合では、G7の教育担当大臣とEUの教育担当委員などが出席し、国際社会が直面する教育問題について意見交換を行います。

富山県で開催するのはなぜ?

会合の開催は、世界の人たちに富山県を知ってもらおう絶好の機会ととらえ、誘致に名乗りをあげました。富山県に誘致した理由は大きく3つあります。

- ① 国内外からのアクセスが便利
- ② 国際会議に対応可能な施設が充実
(2016年環境大臣会合を富山県で成功させた実績もあります)
- ③ 国際的な観光名所や美味しい海の幸など魅力が盛りだくさん

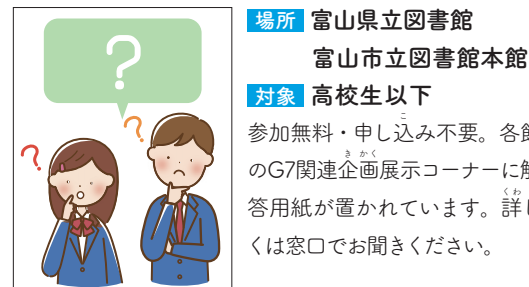
EVENT

2館を巡ってクイズにチャレンジ!

富山県立図書館×富山市立図書館本館

G7クイズラリー

開催中~5月28日(日)まで



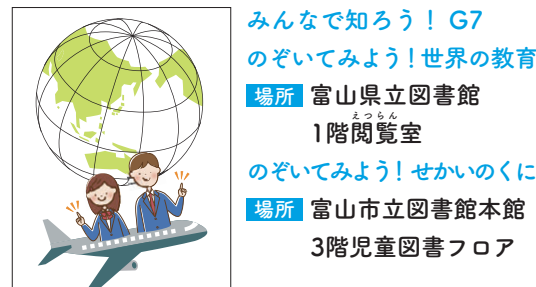
※富山県立図書館(4月24・27日、5月1・8・9・15・22・25日)、富山市立図書館本館(5月8日~12日)

世界の国について知ろう!

富山県立図書館×富山市立図書館本館

G7関連企画展示

開催中~5月28日(日)まで



みんなで知ろう! G7のぞいてみよう! 世界の教育
場所 富山県立図書館 1階閲覧室
のぞいてみよう! せかいのくに
場所 富山市立図書館本館 3階児童図書フロア

きれいな富山県で世界の皆さんをお迎えしよう!

清掃活動キャンペーン

G7富山・金沢教育大臣会合に向けた清掃活動

5月7日(日) 9:00 ~ 10:00

会場 富山城址公園(富山市)

G7富山・金沢教育大臣会合の開催に合わせて、富山市内で清掃活動を実施します。街なかのごみ拾いは海岸を守る事にもつながります。参加申し込みはこちら▶



クイズ正解者の中から 図書カード 1,000円分プレゼント

下記のフォームにクイズの答えとご自身の感想、住所・氏名を記入して送ってください。ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理のもとで取り扱ひ、プレゼント発送のみに利用します。
締め切り:5月21日(日)

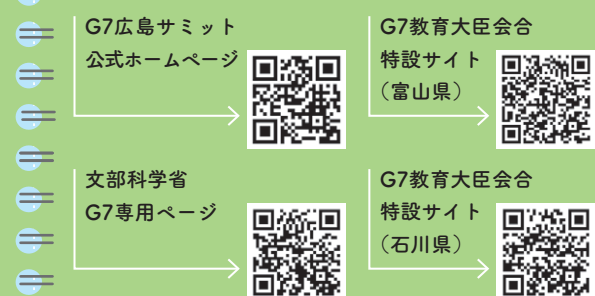
Q G7参加国の国旗を選びましょう。選んだ国旗の右についている「ひらがな」を並べ替えてできる言葉は何でしょうか。

ヒント: フランスから議長国順に並べ替えてみよう!
(ダメーもあるから注意してね)



もっと知りたい!

G7について
もっと調べてみよう!



私たちが主役！！ こどもサミット

2023年3月19日(日)

富山・金沢こどもサミット開催



詳しくはホームページを
チェック!



日本では7年に1度となる国際会議が富山県で開催され、そこで話し合われた新しい時代の教育が富山から世界に発信されます。これをきっかけに、未来を担う皆さんにも自分たちの未来について考えてもらおうと、富山・金沢こどもサミットを開催しました。

こどもサミットも富山県・石川県が共同で開催しました。多様な意見に触れながら話し合いを重ね、「自分と社会のよりよい未来を創るために自分たちができること」について、宣言書をまとめました。

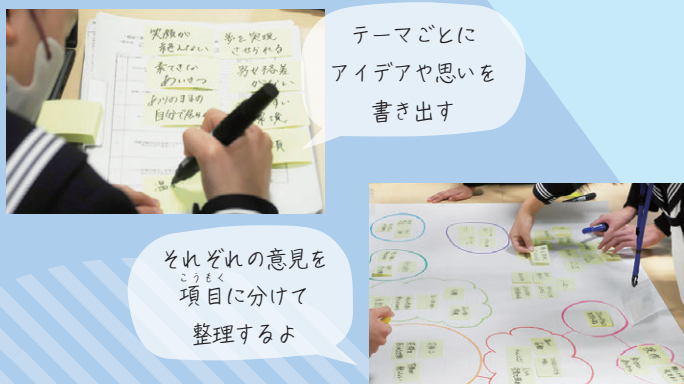
5月のG7富山・金沢教育大臣会合では、参加生徒の代表が宣言書を各国の大臣に提出し、意見交換を行います。中高生がグループ協議や学習会を通してまとめた宣言を、世界に向けて発信します。

2023年2月4日(土)

富山・金沢こどもサミット 事前学習会 (富山会場)



宣言案を発表



テーマごとに
アイデアや思いを
書き出す

それぞれの意見を
項目に分けて
整理するよ

富山・金沢こどもサミットに向けての事前学習会を2月4日に開催しました。富山市内の中学生25名と富山県内の高校生5名が参加し、次の5つのテーマでグループを作り、話し合いました。

- 1 自分のよさや可能性を生かすために
- 2 他者との関わりを大切にするために
- 3 住みよい地域を築くために
- 4 持続可能な社会を築くために
- 5 100年後の明るい未来のために

また、富山大学経済学部教授でウクライナ出身のモヴシク・オレクサンダー先生による、ウクライナの子供たちが置かれている状況や未来への思いについての講義も行われました。

モヴシク先生による講義 (ウクライナ出身)

ウクライナでは、学校や幼稚園などの教育施設が破壊され、子供たちも戦争の影響を強く受けています。ライフラインも安定しない状況ですが、周りの大人たちは少しでも通常の生活ができるように、工夫しています。

G7富山・金沢教育大臣会合公式サイドイベント 富山・金沢こどもサミット 宣言書

～自分と社会のよりよい未来を創るために自分たちができること～

誰も予想しなかったコロナ禍や今なお世界各地で続く争い、めざましい技術発展など、未来を予測することがより難しくなった時代であっても、誰もが幸せを感じながら、社会全体がよりよい未来に向かって進んでいくために、次のように行動していくことをここに宣言します

- 1 夢や目標を持ち、自分のよさや可能性を生かします
私たちは、学び続けることで、自分の可能性を広げます
私たちは、夢や目標に向かって、積極的にチャレンジします
私たちは、他者とつながり、互いのよさを理解し、高め合います
- 2 多様性を受け入れ、他者を理解・尊重します
私たちは、多様な人との出会いを大切に、小さな声に耳を傾けます
私たちは、対話を重ね、他者との違いを認め合います
私たちは、ユニバーサルデザインを推進し、誰もが居心地よく過ごせるようにします
- 3 住みやすく、誰もが誇れるまちをつくります
私たちは、地域とともに、美しいまちをつくります
私たちは、伝統文化を守り、地域とつながります
私たちは、地域に学び、その魅力を発信し、地域を活性化します
- 4 持続可能で幸福な社会を実現します
私たちは、限りある資源とものを大切にします
私たちは、人とのつながりを大切に、社会に貢献します
私たちは、互いに支えあって、命や安全を守ります
- 5 100年後の明るい未来のためにバトンをつないでいきます
私たちは、世代を超えて人と向き合い、思いやりをもって接します
私たちは、伝統や環境を大切に、守っていきます
私たちは、明るい未来に向かって、挑戦し続けます

これらの取り組みを、この富山・金沢の地から世界に向けて発信し、幸せなよりよい未来を創る主人公のひとりとして、取り組んでいきます。
G7富山・金沢教育大臣会合にお集まりいただく大臣の方々にも、私たちに共によりよい未来を創っていただくことをお願いします。

2023年3月19日
富山・金沢から世界へ
富山・金沢こどもサミット参加者一同

G7 EDUCATION MINISTERS' MEETING IN TOYAMA AND KANAZAWA
TOYAMA KANAZAWA CHILDREN'S SUMMIT



各グループごとに
まとめた内容を発表

G7富山・金沢教育大臣会合公式サイドイベントとして、3月19日にこどもサミットを開催しました。当日は、富山市と金沢市の会場をオンラインでつなぎ、「自分と社会のよりよい未来を創るために自分たちができること」について、事前学習した成果をグループごとに発表、富山・金沢こどもサミット宣言を採択しました。

採択された宣言書は、文部科学省と開催市(富山市・金沢市)に手渡しました。

富山・金沢から
宣言を世界に
発信します!



1 自分自身のよさや可能性を生かすために
キーワードは「自分らしく生きる」「認め合う」「挑戦」
自分のよさを見つけるために、学びを止めず学び続けることで、可能性と視野を広げる必要があります。そして、実際に行動し何事にもチャレンジすること、他人のよさをみつけ、生かすことで互いを認め合い、自分らしく生きることにつながると考えました。

2 他者との関わりを大切にするために
キーワードは「挨拶」「笑顔」「思いやり」
男女差別やいじめがなく自分らしさを生かせる社会のために、挨拶や人と話すことをきっかけとしたコミュニケーションが大切。人と関わるための第一歩として挨拶をすることや、会話のキャッチボールをすることで、尊重し分かち合えると思いました。

3 住みよい地域を築くために
キーワードは「地域活性化」「環境」「交流」「安全」「安心」
地域の魅力を発信したり挨拶を交わしたりするなど人々の交流があることで、温かく優しい地域になり安心して暮らせるようになると思います。また、これまでやってきた美化活動や奉仕活動などを通して環境を整えることで、安全な地域をつくることができると考えました。

4 持続可能な社会を築くために
キーワードは「資源」「命」「人」
戦争や災害、犯罪などから命を守るために、地域の人とコミュニケーションをとり関わり合って生活していくことが大切です。また、ものを大切に意識をもち、みんなで継続して行うことで、地球温暖化防止につながります。一人一人ができることは小さなことでも、自分から行動し、互いに協力していくことが必要だと考えました。

5 100年後の明るい未来のために
キーワードは「人とのつながり」「自分らしさ」「環境問題」「地域のために」
どのようにすれば、すべての人が過ごしやすい社会になるのかを考えた時に、ベースになるのが「平和」。食べるものがなく生きていくことで精一杯だというウクライナの現状を聞き、互いに支え合うことや思いやりをもって接すること、人々のつながりが大切だと思いました。

